

わがまちの 地域おこし協力隊員を紹介します!

問い合わせ先 企画振興課 ☎0968(25)7250



地域おこし協力隊員
佐藤忠文さん

皆さんはじめまして。8月から菊池市で地域おこし協力隊として赴任した佐藤忠文と申します。熊本生まれ熊本育ちの31歳、前職では病院の事務スタッフとして勤務していました。

実は、菊池市に通うようになって6年目になります。平成20年、当時熊本県立大学の大学院生だった私は、県が主催する地域づくり講座「くまもとまち育て塾」に参加、その舞台となった菊池市を初めて訪れることになります。以来、菊池養生詩塾という地域づくり団体に所属しながら、ボランティア的な地域づくりのお手伝いを続けて来ました。このたび、晴れて菊池市に移住し、地域づくりに携われることをとてもうれしく思っています。菊池市での出会いが縁で、菊池文化資源総合調査研究事業を展開していた九州大学芸術工学研究院の藤原恵洋先生の研究室に所属、博士後期課程の学生としても学んでいます。これから、これまで以上に菊池の地域づくりのお手伝いにまい進したいと思います。皆さんのご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。

地域おこし協力隊とは
地域づくりの「お手伝い人」を意味します。一言に地域づくりと言っても内容は多種多様です。その中には、地域の皆さんだけではうまくいかない場合もあります。そこで、都会で暮らす人々を地域づくりに必要な「よそ者」として招き入れる制度、それが地域おこし協力隊制度です。具体的には、地方自治体が都市住民を受け入れ、地域おこし協力隊として委嘱します。主に1年任期(最大3年更新)で、自治体の状況に応じて、農林漁業の応援、水源保全・監視活動、住民の生活支援など各種の地域協力活動に従事します。報酬と活動費は特別交付税として国が支援します。

平成25年度には全国に約千人の協力隊が生まれています。本市でも8月、1人の協力隊が活動を開始しました。現在、県・玉名市・山鹿市・和水町の協力隊と職員で「県北協力隊連絡会」を立ち上げ、連携を深めています。

こんな活動をしています!

①域学連携

平成24年度から学校と地域が連携した地域づくり「域学連携」事業を展開しています。現在約20の大学・高校・地域づくり団体が手を取り合って、地域づくりのプロジェクトを展開しています。そこでポイントとなるのがコーディネーターの存在。現役の大学院生という立場を生かしながら、学校と地域の間をつなぐコーディネーターとして活動しています。



②きくちラボ

活動拠点としているのが、現在「松倉邸」という愛称で親しまれている菊池高校前の旧松倉家住宅です。昨年度の域学連携事業の中で、松倉邸の使われていなかったスペース(南側)の改装ワークショップを実施。以来少しずつ手を入れながら、「きくちラボ」として、域学連携並びに協力隊の活動拠点として整備を進めています。きくちラボは、地域づくりの交流、情報発信拠点となる予定です。



③研究調査

大学院生でもある私の研究テーマは「地域情報化」です。単にコンピュータやインターネットの便利さを如何に地域に導入するかといった観点ではなく、地域社会の情報発信、共有、アーカイブについて、持続可能性の観点から、適切な方法論を研究しています。千年の歴史を誇る菊池は、これからの地域社会を考える上でのモデルだと考えています。



合併10周年記念 癒しの里 菊池

<https://www.facebook.com/kikuchicity>

動画・写真コンテスト開催!

たくさんの応募と「いいね!」をお待ちしています

募集テーマ「誰かに見せたい! 知らせたい! 菊池のいいね!」

あまり有名じゃないけど、誰かに見せたい! 知ってほしい!

そんな菊池のいいね! を募集します。

あなただけが知っている菊池の魅力を全国に発信しましょう。

賞品総額
10+1万円相当

①最優秀賞

・動画部門 菊池温泉旅館ペア宿泊券(3万円相当) + 2万円分の特産品セット

・写真部門 菊池温泉旅館ペア宿泊券(3万円相当)

②優秀賞

・動画部門 2万円分の特産品セット

・写真部門 1万円分の特産品セット

※①②はどちらか1人1作品のみ対象です。

③いいで賞 集計基準日までに「いいね!」の獲得数が150に達した応募者に随時、市内の旅館組合加盟施設で利用できるペア温泉入浴券と、絵馬のセットを進呈します(1人2作品まで)。

■審査 集計基準日(平成27年3月6日(金)正午)時点で、「いいね!」の獲得数が多かった各部門の上位2人を選定します。

■発表 公式フェイスブックとホームページ上で発表します。※3月22日(日)開催予定の合併10周年記念イベントで展示する予定です。

平成27年
応募期限 2月27日(金)
スマホで撮った動画でもOK! 気軽にご応募ください。

動画部門 MOVIE

■応募条件 次の全てに該当すること。

- ①菊池市内で撮影した動画、または本市にゆかりのあるものを映した動画であること。
- ②10秒〜60秒以内の作品で、表現方法(実写、CG、アニメなど)は問いません。
- ③他のコンテストに応募していないもの。
- ④ファイル形式をwmv、mov、flv、mpg(mpeg)、aviのいずれかにすること。
- ⑤1人5作品までとします。

■応募方法 次の必要事項を明記し、動画データと併せて応募してください。

- ①撮影日時
- ②撮影場所
- ③動画のタイトル
- ④動画の説明(撮影意図など)
- ⑤掲載する名前(ニックネーム可)
- ⑥あなたが感じる菊池市の良いところ・悪いところ(複数回答される場合は初回だけでも結構です)
- ⑦住所、氏名、電話番号(景品の発送および応募内容に関する問い合わせにのみ使用させていただきます)
- ⑧郵送か直接応募してください。動画データはDVDなどのメディアで提出してください(DVD-VIDEOは不可)。提出データは返却しませんのでご了承ください。

■郵送・問い合わせ先

⇒メールアドレス kikuchicity.kikuchi.lg.jp
⇒送付先 〒861-1392 (住所記載不要)
菊池市役所市長公室広報交流係 ☎0968(25)7252

写真部門 PHOTO

■応募条件 次の全てに該当すること。

- ①菊池市内で撮影した写真、または本市にゆかりのあるものを写した写真であること。
- ②他のコンテストに応募していないもの。
- ③ファイル形式はjpeg(jpg)とします。
- ④ファイルサイズは9MB以内とします。
- ⑤1人5作品までとします。

■応募方法 次の必要事項を明記し、写真データと併せて応募してください。

- ①撮影日、時間帯
- ②撮影場所
- ③写真のタイトル
- ④写真の説明(撮影意図、思い入れなど)
- ⑤掲載する名前(ニックネーム可)
- ⑥あなたが感じる菊池市の良いところ・悪いところ(複数回答される場合は初回だけでも結構です)
- ⑦住所、氏名、電話番号(景品の発送および応募内容に関する問い合わせにのみ使用させていただきます)
- ⑧メール、郵送、または直接応募してください。郵送の際は、写真データを記録したCD-Rなどのメディアを送付してください。提出データは返却しませんのでご了承ください。

■その他

※留意事項など、詳しくはホームページに掲載している応募要項をよく読んでから応募ください。
※応募用紙はホームページにもあります。
※応募いただいた動画・写真は選考の上、公式フェイスブックページに随時掲載します。